

事業所名

発達サポートるっか(児童発達支援事業)

支援プログラム

作成日

7年

2月

6日

法人(事業所)理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉の基本理念に従い、基本的人権と利用者個々の人権を尊重し、良質なサービス提供の実践に努めます。</li> <li>・子どもたちが現在を最もよく生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培うため一人一人の個性を大切にしながら、集団療育・個別療育等の様々な支援の提供を行ないます。</li> </ul>					
支援方針	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. お子様ที่日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、並びに集団生活に適應することができるようサービス提供に努めます。</li> <li>2. お子様の身体その他の状況及びその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な指導訓練を行ないます。</li> <li>3. 事業の実施にあたっては、関係行政、地域の保健・医療・福祉サービスとの連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。</li> </ol>					
営業時間	8時	30分	17時	00分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活で必要なバイタルチェック、そのほか必要な健康管理や記録を行ないます。また、協力医療機関との連携により健康保持のための適切な支援を行ないます。</li> <li>・生活リズムが整い、見通しを持ち、安心して過ごせるよう、ある程度決まったプログラム(活動、食事、排泄、睡眠等)の提供を行ないます。</li> <li>・食事や更衣時はお子様一人一人の持つ力を見極め、できるだけ自分で行えるようサポートを行ないます。又は協力動作を引き出し、日常生活動作の向上を図れるよう支援を行ないます。</li> </ul>				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に身体機能の評価を行ない、理学療法士などの指導によりお子様の運動・感覚面の発達支援に取り組みます。</li> <li>・お子様の興味・関心を高めながら好みの遊びを増やしていけるよう、見る、聞く、触る、揺れる等の五感を刺激するような様々な活動の提供を行ないます。</li> <li>・遊びや活動を通し、楽しいこと・出来るようになるよう様々な活動の経験を積み重ねていきます。また出来た時は称賛し、お子様の自信へ繋げていけるよう支援を行ないます。</li> </ul>				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動や遊びの中で社会性やルールを伝え、お子様がその意味や方法を学び自ら進んで出来るようになるよう支援を行ないます。(具体的：挨拶・手洗い・準備・片付け等)</li> <li>・見通しを持ち、自発的な行動がとれるよう、時間を意識した声かけを行ないます。また、時間や数の認識を高めていけるよう一緒に時計の確認を行なうなど視覚的なアプローチを取り入れた支援を行ないます。</li> <li>・お子様の探求心や表現力を高めていけるよう「これは何?」「どうして?」などの疑問に対して、一緒に興味を持って行動したり、気持ちの共有を行ないます。また、必要に応じてお子様にわかりやすく説明を行ない、様々な事象への理解を深められるよう支援を行ないます。</li> </ul>				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様がサイン(声を出す、表情等)を発した時は、その時の状況やお子様の視線・表情、前後の行動から意図をくみ取り、お子様の思いに寄り添い、言葉を添え、サインの確立を図れるよう支援を行ないます。</li> <li>・感じたことや考えたことなどを表現することを通して、豊かな感情や表現する力を培っていけるよう支援を行ないます。</li> <li>・お友達や職員と考えたこと・思ったこと・感じたことをお互いに話し、伝えあう場を設け、コミュニケーション力を高めていけるよう支援を行ないます。</li> </ul>				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員との信頼関係を構築し、お子様の発言・行動・表情・心情に寄り添いながら愛情豊かに、応答的に支援を行ないます。</li> <li>・お友達とのふれあいやお友達と一緒に様々な刺激の経験を積み重ね、楽しい時間を共有できるよう支援を行ないます。</li> <li>・お友達との関わりの際は、ケガなどないよう、お互いの距離感に配慮し、職員の見守りの中で安心して楽しく関わりを持てるよう支援を行ないます。</li> <li>・お友達と過ごす時は決められたルール(おもちゃを独り占めしない等)や自分たちで決めたルール(遊ぶ順番等)を守り、ルールの大切さを学べるよう支援を行ないます。</li> </ul>				
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族様からの様々な相談に対し、お子様の心身の状況などを把握し、適切な助言・援助を行ないます。</li> <li>・お子様の利用中の様子などを細やかに伝えし、ご家族様が安心して利用できる事業所となるよう努めています。</li> <li>・相談支援員や関係機関等と連携を図りお子様・ご家族様が安心して生活が送られるよう支援を行なっています。</li> </ul>			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様・ご家族様と一緒に進路について様々な視点から考えられるよう、情報提供や相談の場を設けています。</li> <li>・相談支援員を中心に移行先や関係機関と連携を図り、お子様とご家族様が安心して次のステップへ移行できるよう支援を行ないます。</li> </ul>	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援ネットワーク会議等に出会い、地域の支援者間の情報の共有や交換等を行なっています。</li> </ul>			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>【令和6年度参加予定研修会等】</li> <li>・全国児童発達支援協議会 中四国・九州ブロック職員研修会</li> <li>・全国重症児デイネットワーク 九州・沖縄ブロック会議</li> <li>・介護セミナー 接遇・プライバシー保護について</li> <li>・防災訓練・CPR訓練・職場内研修会・勉強会</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>	
主な行事等	端午の節句・七夕会・水遊び・ハロウィン体験・クリスマス会・節分会・バレンタイン制作・ひな祭り会・散策・戸外活動・親子レクリエーション					